



矢作川流域圏懇談会のゆるキャラ
「はぎぼう」

第64回 川部会WG・FW

第14期の活動成果と今後の活動計画



次 第

1. 今期の活動実績
2. 川部会の活動目標
3. 今後の活動内容
4. 川部会の活動スケジュール

1. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.3.31）

《第14期前半の当初目標（R5.4.1～R6.3.31）》

流域治水を軸に山・海・まちをつなぐ河川としての役割を認識し、他部会や外部団体を巻き込みつつ、行政や市民団体などが参加したくなるような部会を創造する。

<テーマ>

<活動目標>

河道に関する課題
(本川・支川)

- 上流から海までを繋ぐ役割として、上下流共通の課題である土砂問題や生き物の棲みやすい川づくりについて、情報共有および意見交換を行う。

流域に関する課題

- 川まちづくりに関与する行政や関係機関から矢作川流域内で取り組んでいるプロジェクトについて、情報共有していただく。
- 流域の課題を防災面・社会面から整理し、行政や市民団体などが参画できる場を創出する。

交流に関する課題

- 川を通して人と人の繋がりを広げるため、本部会がプラットフォームとして機能することを目指し、外部団体（生態系ネットワーク協議会等）との連携を深める。

1. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.3.31）

テーマ別の活動目標に対する活動計画について（テーマ①河道、②流域、③交流・共有）

○テーマ別の活動目標に対し、目標達成に向けた活動計画を策定していくため、3つのテーマに関する課題、アイデア、提案等の意見を付箋紙に記し、出てきた意見についてカテゴリー分けを行った。これらのカテゴリーを踏まえ、今後の活動計画や方針、課題等について意見交換を行った。

【意見交換の内容を一部紹介】

- ・治水・利水・環境のバランスについて、今まで土砂が一つの鍵になるというのが共通認識であったが、今後は流域治水に合わせて考えていくことになると思う。
- ・FWを川部会の活動として位置付けるという意向がはっきりでている。
- ・生きものの棲みやすい川づくりという当初からの目標は継続していくことでよいと思う。
- ・矢作川流域圏懇談会で話し合ったことを具体化していく経路を考える必要がある。
- ・情報を集約し、形としてアウトプットしていくことを企画しなければいけないと思う。
- ・これからは流域治水ということで、流域に住んでいる方々に「川をどうしていきたいか」等の視点を投げかけていくことも役割となってくるのかと思う。



みなさんが出したアイデアを確認・整理



アイデアのとりまとめの様子



会議室での意見交換の様子

1. 今期の活動実績（R5.4.1～R6.3.31）

昨年度の矢作川関係卒業研究の紹介について（テーマ①河道に関する課題（本川・支川））

○内田座長の研究室（愛知工業大学土木工学科）の卒業研究から、矢作川の生物に関する研究内容を5つ紹介いただき意見交換を行った。

【卒業研究テーマ】

- ・矢作川水系におけるカワヒバリガイの分布
- ・矢作川の瀬における底生動物の広域定点調査
- ・矢作川時瀬における置土実験が造網性トビケラ類へ与えた影響
- ・矢作川水系におけるコナガカワゲラ属の調査
- ・矢作川水系におけるヒメドロムシ科の生息状況



卒業研究の紹介の様子

【意見交換の内容を一部紹介】

- ・矢作川では、河床の攪乱不足により様々な生物に影響がでていることがわかっている。ダム湖内での砂利採取や砂防事業などが河床の攪乱不足の要因となっていると考えられる。
- ・アユの不漁には、カワシオグサやコケ植物、オオカナダモの繁茂が関係している。そして、これらの植物に伴って、トビケラや外来生物のカワヒバリガイなどが沢山生息するようになり、より一層、河床の攪乱不足になっている。
- ・造網性トビケラ類は、河床の攪乱が増えると減る。一方で、川底に潜って生息するコナガカワゲラ属やヒメドロムシ科は攪乱が増えると増えることがわかった。

2. 川部会の活動目標

《第14期後半の活動目標（R6.4.1～R6.11.30）》

山・海・まちをつなぐ河川としての役割を認識し、他部会や外部団体を巻き込みつつ、行政や市民団体などが参加したくなるような部会を創造する。

<テーマ>

<活動目標>

河道に関する課題
(本川・支川)

- 上流から海までを繋ぐ役割として、上下流共通の課題である土砂問題や生き物の棲みやすい川づくりについて、情報共有および意見交換を行う。

流域に関する課題

- 川まちづくりに関与する行政や関係機関から矢作川流域内で取り組んでいるプロジェクトについて、情報共有していただく。
- 流域の課題を防災面・社会面から整理し、行政や市民団体などが参画できる場を創出する。

交流に関する課題

- 川を通して人と人の繋がりを広げるため、本部会がプラットフォームとして機能することを目指し、外部団体（生態系ネットワーク協議会等）との連携を深める。

3. 今後の活動内容

<第14期後半（R6.4.1～R6.11.30）川部会の活動内容・目標>

テーマ	具体的な活動内容・目標
河道に関する課題 （本川・支川）	<ul style="list-style-type: none">○ 河川の生態系ネットワークに着目した講演会を実施する。○ 河川に棲む魚（アユ、ウナギ）について意見交換を行い、本流⇔支川⇔水田の魚の移動を促進する方法の意見交換する。○ 矢作ダムで実施される土砂実験状況の視察を行い、中・下流の地形・洲にどのような影響を与えているか見学する。○ 本川と巴川の合流点付近（明治用水堰から天神岩津橋まで）のアユの産卵地についてFWを実施する。
流域に関する課題	<ul style="list-style-type: none">○ 全体の問題の共有。各地の問題、活動、施策を共有する。○ 矢作川カーボンニュートラルプロジェクトに関する情報共有・意見交換を行う。○ 矢作川の歴史を踏まえ、理想の河川像を整理し、不足しているもの等について意見交換を行う。○ 流域治水事業箇所でのFWを行い、説明と情報交換を行う。○ 流域治水+かわまちづくりのイベント（公開講座など）を企画する。○ 乙川でのかわまちづくりに関する活動について、岡崎市の市民団体の方に話題提供をいただく。

※第14期前半のWG等の意見を基に抜粋

3. 今後の活動内容

<第14期後半（R6.4.1～R6.11.30）川部会の活動内容・目標>

テーマ	具体的な活動内容・目標
交流に関する課題	<ul style="list-style-type: none">○ 中部いい川づくりWS（矢作川）に参加し、外部団体との交流・共有を図る。他団体の開催するイベントへの出店、活動紹介などを行う。大学等に流域圏懇談会の活動を紹介するポスターを提示する。○ これまでの活動・情報をテーマ別にまとめて共有する。○ 矢作川のもっている負の部分、改善の必要があるところなどを列挙した表を作成する。
その他	<ul style="list-style-type: none">○ 川部会としての方向性の確認する。○ 流域を知ることが目的にまち（川）を歩き、ウォーキング、マラソン、山登りなど川を絡めたイベントを実施する。○ 土砂実験状況の視察、中・下流の地形・洲の状況を見学する。○ 河川、遊水池、河川施設、観測施設等の予定地、現地の見学と検討する。○ 現在、計画が実施されている菱池遊水池の議論。現地視察し意見交換する。○ 2008年8月末豪雨乙川・広田川の災害から15年たっているので矢作川でのエクスカージョンする。

※第14期前半のWG等の意見を基に抜粋

3. 今後の活動内容

《第14期後半の活動内容（R6.4.1～R6.11.30）》

第62・63回川部会WGにて挙げられた活動案の中から、第14期のテーマ別の活動内容について、事務局案を以下に示す。

<テーマ>

<活動内容>

河道に関する課題
(本川・支川)

- 越戸ダムや小渡町で実施されている土砂実験状況について、出水期前後にFW（現地視察）を行い、事務所より説明し意見交換を行う（中・下流の地形・砂洲（干潟）など、状況を確認する等）。

流域に関する課題

- 流域治水事業箇所やかわまちづくりを事例に取り上げ、その区間のFWを行い、多視点（防災・減災、水利用、生態系、娯楽等）から流域に関する意見交換を行う。

交流に関する課題

- 生態系ネットワーク協議会や流域の農業団体など、外部団体に参加してもらい交流を深めるための仕組みづくりについて議論する。

4. 川部会の活動スケジュール

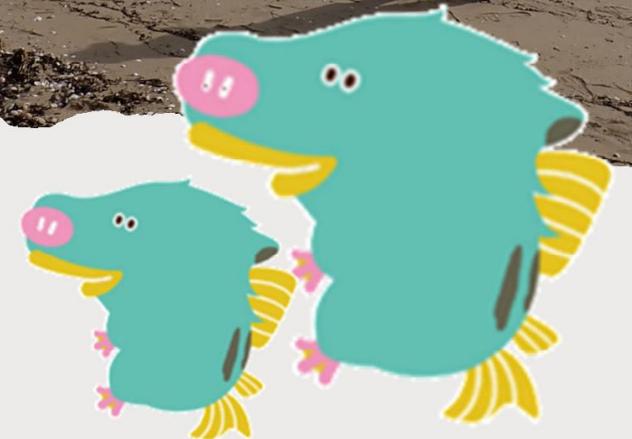
川部会の活動として、WGを2回、FWを2回、まとめの会を1回開催を予定している。今期の予定については令和6年3月8日に行われた川部会の会議を基に計画する。第65回WG以降は次頁以降に示す内容をベースとする。

	活動	日時	内容・場所（案）
第14期後半	第64回WG・FW（6月）	6月27日（木）	FW 古岸水辺公園と越戸ダムの現地視察を行う WG <ul style="list-style-type: none">・令和5年の活動成果と令和6年の活動計画・見学後の意見交換・中部電力様より水力発電に関する情報共有
	第65回WG（8月）	未定	第64回WG時にFWの有無も含めて決定する
	第16回川部会（10月） まとめの会	未定	内容：未定

矢作川流域圏懇談会 川部会
令和6年3月8日開催資料より



矢作川流域圏懇談会 令和6年度川部会 活動目標および活動内容



令和6年の全体会議に向けての展望 <活動内容 具体例>

令和6年活動内容 <事務局案①>

矢作川流域圏懇談会 川部会
令和6年3月8日開催資料より

第64回・第65回・第16回まとめの会の活動内容について、事務局案を以下に示す。

3つのテーマに対応する活動内容を各会にて実施し、FWを取り入れつつ懇談会員が参加したくなるよう様々な分野について議論する。

①第64回川部会

- FW：奥矢作第一発電所と上池の黒田ダムおよび稲橋発電所の見学（中部電力様）
- WG：見学後の意見交換、流域圏担い手づくり事例VI（川編）について

②第65回川部会

- FW：WG後、岩ヶ谷様（One river）より乙川での体験・見学
- WG：見学前に乙川でのかわまちづくりについての意見交換

③第16回川部会まとめの会

- FW：越戸ダムや小渡町で実施されている土砂供給実験の見学（内田先生、事務局、高橋様からの視点で説明いただく）
- WG：見学後の意見交換、全体会議に向けたまとめ

令和6年の全体会議に向けての展望 <活動内容 具体例>

令和6年活動内容 <事務局案②>

矢作川流域圏懇談会 川部会
令和6年3月8日開催資料より

第64回・第65回・第16回まとめの会の活動内容について、事務局案を以下に示す。

「土砂供給実験」について、様々な視点（中・下流の地形・砂州（干潟）などの状況、防災・減災、水利用、生態系、娯楽等）で議論を行い、3回の部会を通して議論を深堀していく。

①第64回川部会

- FW：越戸ダムや小渡町で実施されている土砂供給実験の見学（内田先生、事務局、高橋様からの視点で説明いただく）
- WG：見学後の意見交換、中部電力様より水力発電に関する情報共有、流域圏担い手づくり事例集VI（川編）について

②第65回川部会

- FW：-
- WG：各専門家からもご意見いただき、懇談会員で議論（今後の展開も含めて議論）

③第16回川部会まとめの会

- FW：議論の結果を踏まえて、置土実験箇所の見学（別の視点からも議論）
- WG：見学後の意見交換（発展させて議論）、全体会議に向けたまとめ

第14期 (R5.4~R6.11) ・ 第15期 (R6.12~R7.3) スケジュール

開催する懇談会		対象	R6活動目標	第14期											
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民部会	WGまとめの会	個人 市民団体 NPO法人等		継続	5/22 市民WG-① 第15回WG(豊田市) ・今年度の市民部会の方針 ・今後のイベントの方針		7/11 市民WG-② 第16回WG(豊田市) ・公開講座の開催計画 ・バスターの開催案内 ・イベントでの流域懇談会のPRについて		9/8 市民WG-③ 第17回WG(豊田市) ・公開講座のために「富山理論」についての話し合い ・バスターの最終確認 ・農業に関するイベントの紹介				1/10 年度まとめ(市民) 第5回(第18回)WG(豊田市) ・第14期の活動実績と次回全体会議に向けた活動計画 ・公開講座に向けた状況報告、チラシの配布 ・バスターの報告		継続
	勉強会	懇談会メンバー全員	○流域全体に関わる課題をテーマとして設定し、公開講座を実施する。 ○地域部会(山・川・海)合同でのバスターを企画・開催する。 ○農業従事者や大学関係者など、新たなつながりを広げる。						9/13・14 勉強会 (流域各所) 山から海まで2日かかりの「矢作川の全て」バスター					2/12 勉強会 (豊田市) 公開講座 「川がなくなると私たちの未来 知らなかった山・川・里・海のつながり」 流域のつながりの再認識	
	流域連携イベント	懇談会メンバー全員							9/10 流域連携-① (豊田市) 矢作川感謝祭	9/30~10/1 流域連携-② (仙台市) いい川づくりWS	10/14 流域連携-③ (田原市) 三河湾大感謝祭		1/20~21 流域連携-④ (豊田市・岡崎市) 中部いい川づくりWS		
地域部会	WGまとめの会	懇談会メンバー全員	○次の10年を見据えながら、山部会の展開を模索するとともに、4つの活動テーマ(山村ミーティングと森づくりガイドラインは協働)を軸として、情報共有と意見交換を行う。また、他部会との連携を遠し、流域としての課題解決に貢献する。	継続	5/19 山WG-① 第66回WG(豊田市) ・今年度の山部会の目標 ・4つのテーマの活動進捗状況の共有 ・事例集交流会		7/28 山WG-② 第67回WG(根羽村) ・4つのテーマの活動進捗状況の共有 ・国際森林認証制度について		9/15 山WG-③ 第68回WG(恵那市) ・4つのテーマの活動進捗状況の共有 ・恵那市の森づくりの状況 ・安藤林業の取組み				2/2 年度まとめ(山) 第15回(岡崎市) ・第14期の活動実績と次回全体会議に向けた活動計画 ・岡崎市の森林施策、岡崎市の森づくりに関する話題提供及び意見交換		継続
	フィールドワーク	懇談会メンバー全員	○WG活動に関する現地視察を行う。		5/20 フィールドワーク-① (豊田市) 豊田市の森林や農業に関する現地視察(豊田市旭地区の町おこし、観光に関する見学)		7/29 フィールドワーク-② (根羽村) 根羽村の森林や農業に関する現地視察(国際森林認証経度の審査対象となった森林)		9/16 フィールドワーク-③ (恵那市) 恵那市の森林や農業に関する現地視察(上矢作養蜂場にて、移住と地域おこしについて見学)				2/3 フィールドワーク-④ (岡崎市) フォレストアーツ合同会社小森氏をお招きし、日本版フォレストアーツの活動について講演、懇談会メンバーとの意見交換		
	川部会	WGまとめの会	懇談会メンバー全員	○流域治水を軸に山・川・まちをつなぐ河川としての役割を認識し、他部会や外部団体を巻き込みつつ、行政や市民団体などが参加したくなるような部会を創造する。	継続	6/20 川WG-① 第62回WG(豊田市) ・矢作川流域治水プロジェクトの進捗状況共有 ・ヨシ植え体験会・バスター・中部のいい川WSに関する情報共有 ・今後の川部会の活動計画に関する意見交換		8/22 川WG-② 第63回WG(豊田市) ・今後の川部会の活動計画 ・話題提供					1/22 年度まとめ(川) 第15回(岡崎市) ・中間報告会を踏まえた川部会の活動計画の整理 ・話題提供		継続
海部会	WGまとめの会	懇談会メンバー全員	○「豊かな海」や「海と人との絆」の再生に向けた様々な取り組みについて情報共有・意見交換を行うとともに、流域圏全体に関わるごみ問題や土砂の問題についても、今後外部に発信していくことを念頭に、他部会や外部団体との連携をはかる。	継続	6/5 海WG-① 第52回WG(豊橋市) ・今後の海部会の活動計画の共有 ・豊川河口におけるヨシ原・干潟再生箇所の見学および意見交換 ・ダム堆砂分級工法に関する技術紹介							12/12 海WG-② 第53回WG(西尾市) ・矢作ダムで実施されている土砂分級実験見学会の意見交換 ・流域圏担い手づくり事例集についての意見交換会	1/17 年度まとめ(海) 第15回(西尾市) ・第14期の活動実績と次回全体会議に向けた活動計画		
部会連携調整 (通称:ミライ会議)	有志 (主に10年誌編集委員)			4/12 部会連携調整-① 第12回部会連携調整 (名古屋市) ・流域圏担い手づくり事例集の発行に向けた読み合わせ ・今年度の公開講座、バスターの検討 ・流域連携イベント等の進捗の共有	6/27 部会連携調整-② 第13回部会連携調整 (名古屋市) ・公開講座開催計画 ・バスターの計画 ・流域圏担い手づくり事例集 ・根羽村合宿について		8/29 部会連携調整-③ 第14回部会連携調整 (名古屋市) ・公開講座 ・流域圏担い手づくり事例集 ・流域連携イベント	9/27 部会連携調整-④ 第15回部会連携調整 (名古屋市) ・公開講座開催に向けて ・その他今後の懇談会に関する意見交換				11/29 部会連携調整-⑤ 第16回部会連携調整 (名古屋市) ・公開講座開催に向けて ・その他今後の懇談会に関する意見交換	12/27 部会連携調整-⑥ 第17回部会連携調整 (名古屋市) ・事例集の作成に向けて ・公開講座開催に向けて ・その他今後の懇談会に関する意見交換	2/1 部会連携調整-⑦ 第18回部会連携調整 (名古屋市) ・事例集の作成に向けて ・公開講座開催に向けて ・その他今後の懇談会に関する意見交換	3/13 部会連携調整-⑧ 第19回部会連携調整 (名古屋市) ・事例集の作成に向けて ・公開講座の報告 ・その他今後の懇談会に関する意見交換
全体会議 中間報告会	全体会議座長 中間報告会座長 懇談会メンバー全員	○これまでの検討成果と今後の方針を最終調整し、来期の方向性を決定する。 ○河川整備計画に対するフォローアップ項目を検討し、引き続き実施する。			5/8、5/23 (WEB) 座長ヒアリング ・全体会議座長 ・地域部会座長				中間報告会事前レク 11/7 (WEB) 中間報告会の資料確認、スケジュールの調整			中間報告会 11/13 (岡崎) 市民部会、地域部会の進捗報告、懇談会の実績と目標の確認			

第14期 (R5.4~R6.11) ・第15期 (R6.12~R7.3) スケジュール

開催する懇談会	対象	R6活動目標	第14期								第15期				
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
市民部会	WGまとめの会	個人 市民団体 NPO法人等		5/20 市民WG-① 第18回WG (豊田市) ・ 歴交代案内 ・ 第15期の活動計画		未定 市民WG-② 第19回WG (未定)					未定 まとめの会 (市民) (未定)				
	勉強会	懇談会メンバー全員	○流域全体に関わる課題をテーマとして設定し、公開講座を実施する。 ○地域部会 (山・川・海) 合同でのバスツアーを企画・開催する。 ○農業従事者や大学関係者など、新たなつながりを広げる。					未定 勉強会 (流域各所)							
	流域連携イベント	懇談会メンバー全員							10/5 流域連携-① (蒲郡市 西蒲) 矢作川感謝祭 9/27 流域連携-② (石川県) いい川づくりWS	10/6 流域連携-③ (蒲郡市 西蒲) 三河湾大感謝祭					
地域部会	山部会	WG まとめの会	○次の10年を見据えながら、山部会の展開を模索するとともに、4つの活動テーマ (山村ミーティングと森づくりガイドラインは協働) を軸として、情報共有と意見交換を行う。また、他部会との連携を遠し、流域としての課題解決に貢献する。	5/31 山WG・FW-① 第69回 (豊田市) ・ 第15期の活動計画 ・ 各テーマ別の活動報告 ・ 今後の予定		7/26 山WG-② 第70回 (恵那市)			9/6 まとめの会 (山) 第16回 (根羽村)					2/6 山WG-③ 第71回 (岡崎市)	
		フィールドワーク	○WG活動に関する現地視察を行う。	6/1 フィールドワーク-① (豊田市) ・ さくら村ツリーハウス ・ 森づくりシンポジウム		7/27 フィールドワーク-② (恵那市)			9/7 フィールドワーク-③ (根羽村)					2/7 フィールドワーク-④ (岡崎市)	
	川部会	WG まとめの会	○流域治水を軸に山・川・まちをつなぐ河川としての役割を認識し、他部会や外部団体を巻き込みつつ、行政や市民団体などが参加しやすくなるような部会を創造する。		6/27 川WG・FW-① 第64回WG・FW ・ 第15期の活動計画 ・ 古川水辺公園、越戸ダム見学			未定 川WG・FW-② 第65回WG・FW			未定 まとめの会 (川) (未定)				
	海部会	WG まとめの会	○「豊かな海」や「海と人との絆」の再生に向けた様々な取り組みについて情報共有・意見交換を行うとともに、流域圏全体に関わるごみ問題や土砂の問題についても、今後外部に発信していくことを念頭において、他部会や外部団体との連携をはかる。			7/6、7/7 海WG-① 第54回WG (鳥羽市) 流域圏担い手事例集 (海編) 交流会		未定 海WG-② 第55回WG (未定)			未定 まとめの会(海) (未定)				
部会連携調整 (通称：ミライ会議)	有志 (主に10年誌編集委員)		4/24 部会連携調整-① 第20回部会連携会 ・ 多摩川・矢作川の交流 キックオフ、意見交換 ・ 伊勢湾・三河湾海の 「事例集」の最終調整 ・ 事例集交流会について			未定 部会連携調整-② 第21回部会連携会 (未定)				11月 部会連携調整-③ 第22回部会連携会 (未定) 多摩川懇談会 合同セミナー					
全体会議 中間報告会	全体会議座長 中間報告会座長 懇談会メンバー全員	○これまでの検討成果と今後の方針を最終調整し、来期の方向性を決定する。 ○河川整備計画に対するフォローアップ項目を検討し、引き続き実施する。	4/24 (海) 地域部会座長	5/1 (山、市民) 5/7 (川) 5/27 (全体) 全体会議座長 地域部会座長						全体会議事前レク 未定 (未定)	第13回全体会議 11月を想定 (未定)				

現在